

路上喫煙区域の課題について

現 状

・ポイ捨ての状況（【資料 1-2】【資料 1-3】）

➡「たばこのポイ捨て」は依然として続いている。また、今年の夏場は特に内宮エリア（区域外の路地等）において、「空の飲料容器（プラ）」「串」などのポイ捨てが多かった。

理由 観光客の増加が主な要因と考えられる。

➡昨年の審議会で報告した「宇治山田駅前」喫煙所横のベンチは、現在は落ち着いている。

・周知及び啓発の状況

周知 →周知看板の設置（維持管理）

→週 3 回の路上喫煙区域パトロール

啓発 ➡令和 5 年 7 月 29 日 路上喫煙街頭啓発
（聞き取りアンケート実施）

①伊勢市駅前～外宮参道

②宇治山田駅前広場

③内宮周辺（おはらい町周辺）

★アンケート結果（【資料 2】参照）

➡伊勢市駅構内サイネージへ「喫煙区域」「喫煙所への案内」の掲載

➡「伊勢市駅前観光案内所」職員へ、「喫煙所」への案内周知を依頼

課題

【伊勢市駅・宇治山田駅前エリア】

①伊勢市駅前エリア

- ①喫煙所 →喫煙所の増設又は移設、環境整備の検討
- ②駅前での周知 →路面標示を含め、周知方法については引き続き検討する。

②宇治山田駅前エリア

- ・喫煙所横ベンチでの喫煙及びポイ捨て

【内宮エリア】

●内宮エリアの区域拡大について

→当初は、区域拡大の方針であった。

問題点

- ①区域をどこまで広げるか？線？面？
- ②区域拡大に際しては、喫煙所とセット？



「区域拡大」検討の前に、「周知徹底の強化」を図る必要がある。

●路地での喫煙対策



どうやって喫煙所へ案内できるか？

●ポイ捨ての対応について 【資料3】【資料4】

地元町会長からの相談

→長野市の看板「ここにはごみ箱がありません。ごみは各自でお持ち帰りください。」

●その他の案件

「観光地のポイ捨て対策」についての取り組み。